

## 第4回 須坂市総合計画審議会専門部会 議事録（要旨）

### 1 会議名

第4回 須坂市総合計画審議会専門部会 安心・安全部会

### 2 開催日・場所

開催日時 平成22年7月8日（木） 午後1時15分から午後3時30分

場所 市役所東庁舎2階 第3委員会室

### 3 出席者

#### (1) 委員

小山 せつ子委員（部会長）、石原 洋子委員、吉池 武委員、山際 莊一委員

（欠席：松井 あさ子委員）

#### (2) 幹事・担当課

総務部長、健康福祉部長、市民共創部長、消防長、総務課長、福祉課長、高齢者福祉課長補佐(代理)、市民課長、学校教育課長、子ども課長、総務課推進役、消防次長、警防課長、消防署長

（欠席：教育委員会次長、学校給食センター所長）

#### (3) 事務局

政策推進課長、政策推進課長補佐、政策推進課職員

### 4 配布資料

資料1 第五次須坂市総合計画・将来人口について

資料2 第五次須坂市総合計画・前期重点プロジェクト(案)

資料3 第五次須坂市総合計画・前期基本計画原案(平成22年7月8日版)

資料4 第五次須坂市総合計画・前期基本計画 指標設定表(施策指標・取組み指標)

資料5 第三次国土利用計画（須坂市計画）

資料6 第五次須坂市総合計画 基本構想 将来像案

（資料番号なし）「須高の元気ママ応援マガジン[ペチャクチャ]」

### 5 審議状況（会議事項）

#### (1) 開会

政策推進課長：

ただいまから第4回 須坂市総合計画審議会専門部会【安心・安全部会】を開会いたします。

審議事項までの間、進行役を務めます。よろしくお願いたします。

本日の会議について、松井委員から、欠席の連絡を受けておりますのでお知らせいたします。

次に、資料の確認をお願いいたします。事前配付させていただきました資料ですが、

資料1 第五次須坂市総合計画・将来人口について  
資料2 第五次須坂市総合計画・前期重点プロジェクト案について  
資料2の補足資料:人口増加プロジェクト 目標達成のための人口増加施策(案)  
資料3 第五次須坂市総合計画・前期基本計画原案修正について  
資料4 前期基本計画 施策指標・取組み指標一覧  
資料5 第三次国土利用計画(須坂市計画)について  
となっております。  
追加で本日配付の資料としまして、  
資料6 基本構想【将来像】について  
「須高の元気ママ応援マガジン[ペチャクチャ]」(資料番号なし)  
となっております。不足分がございましたら申し出ください。

## (2) 部会長あいさつ

### 政策推進課長:

部会長の小山 せつ子様より一言ごあいさつをお願いいたします。

### 部会長:

専門部会第4回目の本日が締めとなります。だいぶ計画の骨格が見えてきました。  
本日は、前回委員からご意見がありました人口増加策について、目標人口について、  
目標数値についてご審議いただきたいと思います。よろしくをお願いいたします。

### 政策推進課長:

次第3の審議事項につきましては、進行を小山部会長をお願いいたします。

## (3) 審議事項

### 部会長:

まず最初に本日の第4回専門部会の会議の位置付けを説明願います。

### 事務局:

本日の専門部会は最終回として、将来人口から具体的な指標内容の細かい部分までの  
一番広範囲な内容をご審議いただくこととなります。

将来人口の記述についても再度事務局及び庁内で協議しましたので、その表現方法や  
内容についてもご審議いただきます。

総合計画の中では最も細かく具体的な内容となる指標内容や、重点的なまちづくりの  
柱であり施策の内容と連動します前期重点プロジェクトの内容について確認していただ  
きます。

国土利用計画については、一足先に計画全体を示します。これまでの理念的な記述部  
分から今回示します第3の具体的な内容や参考資料の内容までこちらも広範囲となり  
ますがご審議いただきます。

- ① 「第五次須坂市総合計画・将来人口について」
- ② 「第五次須坂市総合計画・前期重点プロジェクト案」

部会長：

では、次第の項目に沿ってすすめてまいります。

(1)の「第五次須坂市総合計画・将来人口について」と関連する(2)の「第五次須坂市総合計画・前期重点プロジェクト案」について一括して、事務局から説明をお願いいたします。

資料は事前に送付していただいておりますので、説明は簡単をお願いいたします。不明な点やご意見などは、説明終了後をお願いいたします。

(事務局で説明)

それでは、(1)「第五次須坂市総合計画・将来人口」及び「第五次須坂市総合計画・前期重点プロジェクト案」につきまして、資料に沿って一括して説明させていただきます。

お手元の資料1と2及び資料2の補足資料をもとに説明いたします。

【事務局より 資料説明】

部会長：

ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見がありましたら、お願いいたします。

- ・ 事務局より以下の事項についてご意見をいただきたいと考えています。
- ・ 基本構想の将来人口について、不足している観点や変更すべき点
- ・ 基本構想では将来人口目標を述べずに前期重点プロジェクトで述べるように変更したいが、現状どおり基本構想で述べるべきか
- ・ 目標人口を53,000人から50,000人に変更する点
- ・ 前期重点プロジェクトの不足している観点
- ・ 前期重点プロジェクトの指標設定についての案や参考となる考え
- ・ 前期重点プロジェクトの目標人口に向けての取組み内容の不足点や変更すべき点

など、ご意見を伺いたいと思います。

委員：

他の部会での人口に対するご意見は、どのようなものがあつたか伺いたい。

事務局：

人口増加目標は良いという意見もあれば、全国的に人口減少が進む中、自治体によっては人口減少前提の計画を立てているところもある。人口増加目標は難しいという意見もありました。

また、午前中の元気部会の意見では、現実的な取組み内容を示していただき全体的にはこの案で良いのではないかと思うという意見のほか、目標人口を修正し減少するなら、

その規模に則して職員数や議員数を10%カットするのか、それを加味して検討したのか、という意見もありました。

**委員：**

人口問題は実際のところ難しい、ある程度の目標は必要かと思う。

こういう計画はある程度夢と希望を与えるものであると思う。

最初決めたとおり、現状維持が良いのではと思っていたが、簡単に変えてきたというのが感想である。

どちらにしろ大変ではある。

**委員：**

資料3の前期重点プロジェクトについて、各プロジェクトの「プロジェクトの取組み事項」と「特に関連する施策の指標」は関連しているのか。中身が関連していないのでは。

例えば、「観光パンフレットの発送枚数」など細かなものを取りあげずに、もっと重要なものを指標として取り上げるべきではないか。空き店舗の状況や雇用促進など、具体的な上の取組み事項にあった指標をあげていかなければならないのでは。資料であげたこの指標では今までの理念は立派な計画だったのが、この指標を入れたことにより重みがなくなり、軽くなってしまったような気がする。

どういうまちづくりをしたいか考えているその取組み内容がかかっているのか。何か全部反映されていないような気がする。

**事務局：**

「プロジェクトの取組み事項」と「特に関連する施策の指標」は一つにまとめて表記した方が良くかと思いました。「プロジェクトの取組み事項」は、前期基本計画も施策を記したもので、「特に関連する施策の指標」はその施策の指標を記しています。

前期計画の実施内容とは別に重点プロジェクトとして別に新たに何か取組むものではありません。連動させていきたいと考えています。

プロジェクトの取組み事項それぞれの施策と、前期基本計画の施策は関連付けて記載しています。

**部会長：**

将来人口についての表現内容についてご意見はありませんか。

**委員：**

過去のデータを基にして将来の人口を推計していただいたが、将来の人口像をみると、修正のものがベターかと思う。

**委員：**

10年後に高齢人口が3人に1人となる。10年後須坂市がそのような状況で、健康福祉、

安心安全の問題に関わっていけるのか長期的な目で見ると、高齢化はどんどん進行していく。高齢化が進む中で、介護・福祉への取組みは今後非常に重要である。

介護の問題は今はまだもう待たないの現状である。どうしていいかわからない人は多くいる。早めに手を打つために、行政や社会福祉協議会などが対処できる体制をとっていかなければならない。

そのため、これまでの目標人口53,000人には慎重に対処せざるを得ないと考える。どこで最期を迎えるかなども課題である。

**部会長：**

後期高齢者人口は今後更に増加してくる。この施策を何とかしない限りは、53,000人は現実的ではない。平成32年度の目標50,000人台に向け、27年度最終年の前期重点プロジェクトの目標値が51,100人で、総合計画の折り返し地点で進ちょく状況を見極めて、また次の目標に掲げるという意味では27年度の51,100人のところが修正可能な目標値で、ちょうどみんな自分自身の目標意識になりやすい目標値かと思う。

今後、団塊世代が高齢人口に区分されてくると状況ももう少し具体的にみえてくる。

**委員：**

将来人口を53,000人から修正して、50,000人とした案も達成が厳しいかと思う。53,000人とするためのこれまで示していた積算が突拍子もない数字だった。修正案が妥当ではないか。

**部会長：**

その他、不足している点などはありますか。

**委員：**

人口推計の中に平均寿命などは加味されているのか。

**事務局：**

人口推計にそれも加味されています。

**③ 第五次須坂市総合計画・前期基本計画原案修正について**

**部会長：**

次の（3）第五次須坂市総合計画・前期基本計画原案修正について、事務局から当部会の担当部分と共通部分について説明をお願いいたします。

**事務局：**

それでは、（3）第五次須坂市総合計画・前期基本計画原案修正につきまして、資料に沿って説明させていただきます。前回までご審議いただいている内容ですので、変更追加の部分を中心にかいつまんで説明させていただきます。

資料4につきましては、施策指標と取組み指標のみを抜粋した一覧です。

お手元の資料3をもとに説明いたします。

**【事務局より 資料説明】**

**部会長：**

ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見がありましたら、お願いいたします。

事務局として、以下の事項についてご意見をいただきたいと考えています。

- ・ 指標内容の不明点や不足している観点
- ・ 将来像、基本目標など将来のあるべき姿の達成のための施策、取り組みとなっているか
- ・ 117人会議や各種調査の市民意見が反映されているか
- ・ 施策、取組み内容の不足点、変更点

審議は基本目標ごとに区切って、内容についてご審議願います。

**委員：**

4ページの施策2「医療体制の整備」の施策目標の「診療所から中核病院への紹介数」について、現状値6,280人より目標値が6,900人と増加になっているが、これは人数が多いほど医療の体制が整備され、ネットワークが充実されたという意味で目標値を設定しているのか。

紹介人数が多いほど整備されているという意図か。

**健康づくり課長：**

医療機関へのかかり方を市民のみなさんに正しく受けていただきたいという考えです。まずかかりつけ医にかかっていたら、必要に応じ他の医療機関に紹介していただくことで医療体制を守っていきたいと考えています。

紹介するかかりつけ医から中核病院への紹介数が増えることにより、医療体制整備につながるかと考えています。

**委員：**

聞けば意味はわかるが、表現方法を訂正していただきたい。

紹介人数が多いほど、正しい医療機関との関わりができるという意味か。

**委員：**

紹介人数が多いほど、適正に医療体制が整備されるという意味が分かった。

多ければ多い方が良いという意図ではないのか。

目標値という観点がわからなかったので質問した。

**健康福祉部長：**

医療体制を整えるという意味合いで、紹介数が増えることで、かかりつけ医の推進につながる。

表現を修正したい。

**部会長：**

施策1の「健康づくりの充実」の施策指標には、できれば健康づくりを実践している人を指標にできないか。

健康づくりの悩みで、実践にうつせない。難しいと思うが、それが指標としてできればと思う。

**委員：**

アンケートなどで取れないか。

**政策推進課長：**

指標設定の考え方について、庁内で検討する中で、検証～改善のサイクルが早く回せないため総合意識調査などを使った指標管理はしないように統一的に設定する考えである。

**部会長：**

施策4「高齢者福祉の充実」の中の取組みで、「介護サービスの施設整備」について、介護サービスの施設整備は指標にないのか。

**委員：**

冒頭で意見を出したが、市民が知りたい部分の指標が出ていない。連動していないのでは。

**高齢者福祉課長補佐：**

市で把握できる数値として、地域密着型サービスの登録定員数を指標とした。

介護サービスの施設整備の中の一つの指標として設定した。

地域密着型サービスの中には、認知症グループホーム、デイサービスセンター、小規模多機能施設などがあるが、登録定員数を指標とした。

**委員：**

その指標は、全体の施設整備の中の一部を指標としたのみではないか。

介護サービスの施設整備は全体を言っているので、指標化できるものは設定してもらわないと市民が知りたい部分がわからない。先ほど冒頭で言った意見である。

**委員：**

介護サービスでどこまでできるかを具体的に知りたいということですね。

それとは別に、デイサービスやグループホームでは個々にやるわけですので、介護サービスでどの程度までフォローできるかを具体的に述べていただければよいのでは。

**健康福祉部長：**

特養は県の決まりがあり、数の制限などがありますが、地域密着型サービスについては市町村長が設置等についてある程度数を設定できる点で、これを指標としてあげました。これからは、地域密着型施設が必要になっているという意識があり、この指標に設定した。

再度検討させていただきたい。

**委員：**

20ページ「公立保育園の施設整備完了数」は日野保育園、東部保育園が統合整備完了しているので、現状は2園ではないか。

今までやってきたことは胸を張ってアピールすべき。

**事務局：**

指標の内容を「公立保育園の施設整備完了数」とし、現状はそれらの2園とし、目標値はそれらを含めた10園と修正したい。

**委員：**

19ページ「非行少年の検挙件数」は須坂市民なのか須坂署管内なのか。

須坂署管内なので、須坂市民とは限らないということよろしいか。

表現を再検討していただきたいと思う。

**子ども課長：**

再確認する。

取り方を市内在住の者と取れば、そのような指標としたい。

**部会長：**

20ページの子育て環境整備について、少子化社会での男性の育児参加への取組みは何か加えられないか。

**委員：**

授業参観休暇をとるなど、育児参加への積極的な取組みが必要ではないか。

**市民共創部長：**

男女共同参画について、91ページの施策の中で直接的な表現はありませんが、現在条例を制定するにあたり、女性を前に持ってくる表現にしようとする議論があります。また、「男」も「女」も「ひと」と読み、平等であるという観点から啓発をしたい意図を含め策定をすすめています。

**委員：**

父親母親という表現をすると、片親家庭に気遣った表現ができない。

**部会長：**

28ページの施策15「消防・救急体制の充実」の取組み指標「医療機関との連携」の目標値120回となっているが、現実的に可能か。

**警防課長：**

医療機関との連携ということで、病院関係者と救急隊員による救急研究会開催数を行っています。平成27年度までの5年間の合計実施回数で120回としています。

**委員：**

指標の基準を統一するなり、説明を明確にし、見る人がわかるように表記するように。例えば、25ページの取組み、「防災情報の広報」、「防災備蓄品の充実」など、市民が関心のある項目について、指標が設定されていない。予算との絡みもあると思うが、目標を立てて実施計画に計上し、努力するための目標値を入れるべきではないか。指標を極力設定するように。

**委員：**

この指標の中で、市民にとってプラスになることが計上されていると思うが、中にはマイナスになる指標がないか。こんな事を書かなくとも良いのではないかという指標があったと思う。

この指標という項目は、市民受けする部分だと思う。できるだけ出せるものは設定し計上すべき。将来に向かって取組みに「～します」「～やります」と書かれているので、どのようにやるのかをできるだけわかりやすく指標に載せて欲しい。

**部会長：**

100ページの施策44「地域コミュニティの活性化」の施策指標が空欄で、先ほどの説明で自治会加入率などを入れると述べていたが、現状はどうか。

**市民課長：**

以前と比べ、未加入者は増えている。

**委員：**

取組み指標について。

例えば、107ページの「法規審査委員会付議案件」「成功事例報告」など、このような指標は必要あるのか。

**政策推進課長：**

この施策の部分は、ひとつずつの取組みに指標をひとつずつ設定した部分である。

**事務局：**

まだ修正が必要な部分が多くあります。

次回までに、委員の皆様のご意見を反映し、統一的な視点でこれは入れるべき、これは残すべきものと整理し、指標や文言などを修正します。

**委員：**

指標設定の温度差が大きい。

市民が知りたい指標なのか。市民にとってできるだけ知りたい、分かりやすいものを指標に入れるべき。施策と連動させるように。つまらない指標が入ったことで、計画内容が軽くなってしまふ、指標が入らなかった前回までは理念で述べて立派に見えたが、指標が入ったら細かいものや不要なものも入ってきて軽くなった。取組む内容と連動し、もっと指標として捉えるべき内容があるのでは。

軽くならず重みのある内容にしていきたい。

統一的視点で再確認していきたい。

#### ④ 国土利用計画（須坂市計画）について

**部会長：**

審議事項(4) 国土利用計画（須坂市計画）について、事務局から説明をお願いいたします。

**事務局：**

それでは、(4) 国土利用計画（須坂市計画）につきまして、資料5の説明をさせていただきます。

【事務局より 資料説明】

**部会長：**

ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見がありましたら、お願いいたします。

**委員：**

国土利用計画や総合計画と統一されていない部分もあるので、注意して見直して修正していただきたい。

**事務局：**

分かりました。

#### ⑤ その他

**部会長：**

審議事項(5) その他について、本日追加しました「資料6 基本構想【将来像】について」と「須高の元気ママ応援マガジン[ペチャクチャ]」につきまして事務局から説明をお願いいたします。

(事務局で説明)

それでは、(5) その他としまして、資料6及び「ペチャクチャ」の説明をさせていただきます。

資料6 基本構想【将来像】について

将来像についてまだ決まっていないため、他市の将来像についてまとめたものと、事務局案を説明します。次回8月3日の全体会時に将来像を決めたいと考えていますので、事前配付資料として提示します。

「ペチャクチャ」について

総合計画と国土利用計画を分かりやすく見やすいものとするために、デザインアドバイザーとしてこのフリーペーパーの編集者にサポートしていただいていることを説明します。

行政の視点ではない、市民のみなさんの目線で見たい計画にしたいと考えています。

【事務局より 資料説明】

部会長：

ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見がありましたら、お願いいたします。

委員：

将来像の案は公募したのか。

事務局：

職員に公募をしましたが、事務局案や他の審議委員からの案や長野経済研究所に協力していただき、他自治体の状況を調査していただくとともに将来像案を出していただきました。

委員：

第1案は現状提示している案で、市長の公約と同じ文言か。

事務局：

そうです。

部会長：

審議事項は以上ですが、全体を通してご意見、ご質問はありますでしょうか。  
なければ本日の審議事項は以上といたします。以降は事務局でお願いいたします。

(4) 今後の予定

政策推進課長：

専門部会は本日が最後で、次回は第4回全体会となります。

すでに日程調整させていただきまして、通知しましたとおり8月3日火曜日の午後1時30分から東庁舎3階 第4委員会室にて開催させていただきます。

第4回全体会の審議内容を受け、計画内容の全体調整をした内容で9月にパブリックコメントをおこなう予定であります。

#### (5) その他

政策推進課長：

事務局からは特にございませんが、ご出席の皆様から何かございますでしょうか。

以上となります。

ありがとうございました。

#### 6 閉会

終了 午後3時30分

以上